

↓ さつまいもを掘り起こす園児たち



さつまいもたくさんとれたよ！
みずうみ保育園芋掘り

10月4日に、みずうみ保育園児によるさつまいもの収穫が福井県園芸研究センター近くの畑で行われました。園児約40人は、手やスコップを使って、大小さまざまなさつまいもを一生懸命掘り出していました。収穫したさつまいもの一部は、子どもたちがスイートポテト等のおやつに調理したり、給食の材料に使用したりしておいしくいただきます。

↓ ソースは谷田部ねぎの味噌だれ(左)と花らっきょうのタルタルソース(右)の2種類



地域おこし協力隊による
コラボ料理試食会

10月12日に、地域おこし協力隊によるコラボ料理「さばーぐ井」の試食会がなびあすで行われました。この料理は、県内協力隊員の有志20人が、県内の特産品をPRするため考案したもので、鯖街道にちなんだ鯖のハンバーグや、若狭梅を混ぜたご飯等、さまざまな特産品が使用されています。さばーぐ井は、11月のみはまナビフェス産業部門で販売される予定です。

↓ 浅ヶ瀬橋横の地蔵を見学する参加者



身近な歴史や文化に触れる
ふるさと歴史めぐり

9月22日に、ふるさと歴史めぐりが新庄地区と歴史文化館で開催されました。この催しは、ふるさとの魅力を再発見してもらおうと、美浜町生涯学習まちづくり委員会が開いたものです。当日は、金田久璋さん(元福井県文化財保護審議会委員)の解説のもと、新庄地区にある4つの石仏と美浜町歴史文化館を見学し、身近な歴史と文化を学びました。

↓ シジミ汁のふるまい



「ふくい Satoyama トレイル」コース活用イベント
わかさ三方五湖トレイル

9月25日に、わかさ三方五湖トレイルが久々子湖と日向湖の湖岸道路で行われました。当日は、町内外から約240人が参加。久々子湖と日向湖沿い約13kmの風光明媚なコースを歩きながら、観光船での湖めぐりやへしこ作り小屋の見学、シジミ汁のふるまい等を楽しみ、湖や周辺地域の魅力を感じていました。

↓ 酒蔵を見学する社員ら



生産地への理解を深める
(株)funfunction生産地研修

9月24日から25日にかけて、株式会社funfunctionが経営する「熟成魚場 福井県美浜町日本橋店」の社員12人が生産地研修のため美浜町に訪れました。この研修は、店で提供する食材の生産地である本町を視察し、接客に活かすため実施したものです。社員らは、米・野菜の収穫体験や、酒蔵や定置網漁の見学、レガッタ体験等を通じ、町への理解を深めていました。

↓ 鎌で稲穂を刈り取る子どもたち



稲刈り体験
みはまYumYumPROJECT

9月18日に、みはまYumYumPROJECTの稲刈り体験が新庄の田んぼで行われました。4月に種をまき、田植えや草取り等を経て、今回、子どもたちにとって待ちに待った収穫体験となりました。今回収穫したお米は、収穫祭で味わうほか、11月のみはまナビフェス産業部門で販売される予定です。

↓ 消防士の仕事を体験する児童 ↓ 看護師の仕事を体験する児童



将来の夢を見つけよう
三方五湖キッズタウン

9月17日に、三方五湖キッズタウンが美浜町総合体育館で開催されました。この催しは、町内の小学5・6年生を対象に、三方五湖青年会議所が開いたものです。当日は、町内外の団体・企業が23ブースを出展。参加した子どもたちは、興味のあるブースを探し、笑顔で職業体験を行いました。



まちウォッチング
atching



↑ 稲刈りを体験する社員ら



子育ての悩み、臨床発達心理士に相談しませんか？

① 場所見知りや人見知りをしてよく泣く「買い物の時に走り回る」「言葉が遅いように思う」「野菜を食べてくれない」等、子育てをしている中で、困っていることや悩みはありませんか？



↑個別で相談に応じる臨床発達心理士

子育て支援センターでは、2か月に1回、臨床発達心理士の先生をお迎えして「子育て相談会」を開催しています。

臨床発達心理士とは、人の健やかな成長を支援する専門家で、発達心理学に基づく「発達の観点」から相談に応じます。

相談は個別で行います。相談中は、センター職員が託児にあたりますので、お気軽にお問い合わせください。

※先生が来られる日時は、事前にお問い合わせください。

※個人情報は厳守します。

※お問い合わせ先
子育て支援センター(担当・高木) ☎32-0192

情報と医療～紹介状の中身を紹介！～

個人情報法律で守られる時代ですが、医療情報は難解であるため、正確に管理し、正しく伝える自信が無いと感じる方が多いと思います。医療情報の集約である紹介状とはどのようなものでしょうか。



東部診療所 村寄医師

紹介状の中身

紹介状は、大きな病院を受診する際に通行手形のように必要になりました。紹介状には、まず、個人名や生年月日、住所等の基本個人情報が記載されます。各病院では電子カルテが使われており、患者の個人情報を入力し、コンピューターの中にカルテを作ることから始まるためです。また、個人の取り扱いミスを防ぐ意味もあります。

そして主役は医療情報です。病名のみならず、病院を受診する目的や、過去の病歴(既往歴)、アレルギー情報、現在の状態、病状の経過報告、採血結果と続き、最後に、現在使用している薬の情報が加えられます。最近では、レントゲンや超音波検査等の画像情報が電子データとしてCDの形で同封されることも多くなりました。正確でな

れば命に関わるかもしれない情報ばかりが集約され、数枚に及ぶ場合もあります。

つながる医療

福井県では、患者さん中心の地域全体での医療がスムーズに行われるように、さらに先に行く医療情報管理が始まっています。入院中や在宅での電子カルテ情報を、インターネットを介して共有するというものです。まだ紹介状不要の時代は遠いですが、在宅チームスタッフと病院スタッフが、このシステムによって一体化することも実現しつつあるのです。

※お問い合わせ先
東部診療所(村寄医師) ☎37-2911

冬の感染症を予防しましょう！

冬は、インフルエンザを始め、ウイルスや細菌による感染性胃腸炎等の感染症が流行する季節です。

感染を自分で予防するためには、「手洗い」が効果的です。ウイルスや細菌は、多くの場合、手を介して感染するためです。



～手洗いのポイント～

①手洗いのタイミング

帰宅時や調理・食事の前、トイレの後には、必ず手を洗いましょう。

②手の洗い方

・時計や指輪を外し、洗い残しが無いように洗いましょう。
・石けんをよく泡立て、指や手のひらのしわの間、手首までよく洗い、最後は流水できれいに洗い流しましょう。



③手のふき方

外出先や集団の場では、タオルの共用は避け、使い捨てのペーパータオルや個人用のハンカチ等を使いましょう。

幼児・児童と高齢者のインフルエンザ予防接種費用の一部を助成します

実施期間：平成 28 年 10 月 11 日(火)～平成 29 年 1 月 31 日(火)
(この期間以外に接種した分については、助成の対象になりませんのでご注意ください。)

■幼児・児童

【対象】平成 16 年 4 月 2 日～平成 27 年 12 月 31 日生まれで、接種日に満 1 歳以上の人

【助成額】1 回の接種につき 1,000 円(2 回接種分まで)

■高齢者

【対象】昭和 26 年 12 月 31 日までに生まれ、接種日に満 65 歳以上の人

【助成額】自己負担額は 1,800 円で接種できます。(1 回接種分のみ)

※対象者には、接種券を送付しています。

健康・福祉・子育てに関する情報をお知らせします。



★インフルエンザは、気温が下がり、空気が乾燥し始める時期から流行します。

★予防接種を受けてから効果が出るまでには、約 3 週間かかります。早めの接種を心がけましょう。

★流行時には、人混みを避け、マスクをしましょう。

げんげん運動 油や脂肪を控えた食事をとろう

油にも色んな種類があるんですよ～

油の種類があるんだ…どんなものに油が入っているのかな？

国体まであと 2 年…走りこむしかない！！

私、いい油もってるんだったわ～！

※へしこちゃん(福井国体でボート競技出場を目指している)

※へしこちゃんは、青魚(鯖)です。

えつ、あんまり食べてない

350g…
350g…
350g…

げんげん運動では、毎日野菜を食べよう言っているよ。1日に350gの野菜を食べてね！

350gってどれくらい!?

1食につき、野菜を片手のひらいっぱい取るといいですね！

両手のひらいっぱい1日分(350g)の野菜がとれます！

いつものくらい食べてるんだらう？
分かんないな～

① ② ③ ④ ① ② ③ ④

① ② ③ ④ ① ② ③ ④

※青魚には、DHA と EPA という油の成分が含まれています。どちらも、血液をサラサラにする効果があります。食品からしか摂取できない必須脂肪酸なので、日ごろから意識して取り入れることが大切です。
※動物・植物・魚由来の油をバランスよくとりましょう。

げんげん運動 手のひらいっぱい野菜を食べよう

えつ、あんまり食べてない

350g…
350g…
350g…

げんげん運動では、毎日野菜を食べよう言っているよ。1日に350gの野菜を食べてね！

350gってどれくらい!?

1食につき、野菜を片手のひらいっぱい取るといいですね！

両手のひらいっぱい1日分(350g)の野菜がとれます！

いつものくらい食べてるんだらう？
分かんないな～

① ② ③ ④ ① ② ③ ④

※野菜は、蒸したりゆでたりするとカサが減るので、たくさん量を食うことができます。
※旬の野菜にはビタミンやミネラル等の栄養素が多く含まれます。秋の旬の野菜には、ブロッコリーやごぼう、チンゲン菜やニンジン、きのこと類等があります。

慶弔

9/1~9/30 受付分
(敬称略)

◎ご誕生

氏名	性別	父・母	住所
大塚 晴翔	男	拓馬・明日香	山上
西村 遥陽	男	清晴・恵那	佐田
田中 早英	女	翔・もよ子	佐田
鍋島 縁	男	央・舞	佐田
宮内 竹悠	男	竹成・友美	佐田
今井 恒輝	男	佑輔・言恵	郷市

◎ご結婚

氏名(旧姓)	住所
井上 元気 & (伊藤) 史織	興道寺

◎おくやみ

氏名	住所	年齢	届出人
浅妻 ウメノ	久々子	91	浅妻 秀治
浅妻 巖	大藪	85	浅妻 孝彦
宇都宮 キミ	新庄	86	宇都宮 里志
早川 春江	和田	92	早川 清孝
金田 博志	山上	96	金田 一博
戸嶋 敏雄	宮代	91	山内 祥博
堀 保幸	河原市	81	堀 一志
梶岡 昌子	佐野	89	梶岡 昭夫
茂道 壽昭	丹生	78	茂道 高広
三好 進	郷市	87	三好 隆
木村 テル	興道寺	95	木村 幹雄

わが家のアイドル



金吾 昌三さん・京子さん
(河原市)の長男

ようすけ
陽介 ちゃん(1歳7ヶ月)

僕は毎日じーじの会社に出勤して
るんだ。いつも会社の人や隣のお家
のお兄ちゃんが遊んでくれるからと
ても楽しいよ!

今度、新幹線に乗せてもらうんだ!
ドキドキしちゃうな!

町人さん

第71回国民体育大会「2016希望
郷いわて国体」において、ボート競
技少年女子ダブルスカルの部で優
勝された



なぎな
武長 凧那 さん

(美方高校2年・松原)

*大会を終えての感想を教えてください。

今夏、島根でのインターハイで、愛知県の代表選手に敗れ2位と
なり、悔しい思いをしました。今回の大会では、その悔しさを晴ら
そうと臨みました。

大会当日は、特にレース後半で冷静に漕ぐことを心がけ、実際に
そのような試合ができました。

用具等の準備を手伝ってもらった先生方や部の仲間、岩手まで応
援に来てくれた親等、いろんな人たちにお世話になった分、優勝で
きて本当に嬉しかったです。

*今後の目標は?

来年行われる、高校の全国大会に出場し優勝できるよう頑張ります。

広報みはま・ハートフルクイズ

四文字熟語ブロック分割

パズル面にある漢字群を7つの四字熟語
に分割してください。うまく分割でき
ると2つの漢字があまります。それを並び
替え、美浜町の土地・地区・場所の名称
をつくってください。

例

大	器	不	言	大	器	不	言
和	晩	成	実	和	晩	成	実
洋	折	衷	行	洋	折	衷	行

●応募方法

はがきに、答えと住所、氏名(感想も大
歓迎!)を書いて、「広報みはまハートフル
クイズ」係(〒919-1192美浜町郷市
25-25)まで送ってください。

締め切りは、11月11日(金)(消印有効)で
す。正解者の中から抽選で5人の方に記念品
をお送りします。

メールで応募される方は、次のアドレスに
送信してください。

【メールアドレス】

kouhou-mihama@town.fukui-mihama.lg.jp

【QRコード】



●10月号の答え 早瀬

●応募者総数は8人で7人正解でした。当選の
発表は、記念品の発送をもってかえさせていた
だきます。

昔話 ふるさと よもやま話 (55)

「若狭」という地名

古代の若狭国は北陸道に属し、国
の等級は中国ながら、北陸道七か国
のうちで最も田数が少ない国でし
た。「若狭」という地名が記紀に登
場するのは、「日本書紀」のわずか
二例、その初出は垂仁天皇三年条で、
新羅の王子アメノヒボコの渡来ル
トを語る際、「若狭国」を経て丹後
国に至ったと語られています。その
次に語られるのは天武天皇四年条
で、「能く歌う男女及び侏儒伎人」
を他の十二国とともに若狭国からも
貢上したとあります。「万葉集」に
うたわれ、藤原宮出土の木簡にも
「若佐国」とありながら、記紀に若
狭があまり登場しないのは、早くか
ら大和朝廷の支配下にあったからか
もしれません。その語源は、「来て
行く」という意の朝鮮語「ワコソ」
の転であるとも、海を渡ってきた若

狭彦と若狭姫の二神がいつまでも歳
をとらなかつたことに因むともい
い、あるいは履中天皇二年十一月、
冬にもかかわらず美しい桜の花が
天皇の盃に舞い落ちたことにより、
膳臣余磯が稚桜部臣の名を与え
られ(『日本書紀』)、その稚桜部が
縮まってワカサになったという説も
あります。

実は、そのような稚桜部を地名起
源とする「若狭町」が、鳥取県八頭
郡にもあります。その地には武内
宿禰ゆかりの意非神社があり、同じ
く八東川流域の布留多知神社には、
スサノヲが「不々岐」という鬼を退
治した伝承が伝えられています。さ
らに、八東川が千代川と合流するあ
たりには、オホクニヌシが求婚した
ヤカミヒメを祭神とする賣沼神社も
あります。

また、「若狭」という地名はもう
一か所、沖縄県那覇市にもあります。
若狭町には、琉球八社の一つである
波上宮や護国寺等の神社が集まって
おり、久米大通りと若狭大通りが
交差する衢(辻)には、かつて市が
ありました。市の発祥は古く、泊
を貿易港とした察度王代(一三五〇
〜九五五年)には既にあったといま
す。琉歌に「若狭大道や覚らずに過
て 醒て暁や老の泊」(酒に酔って



↑琉球八社波上宮

若狭の大通りを過ぎてしまい、暁に
目が醒めたら老いの泊ならぬ上泊に
来ていた)とうたわれ、当時繁華で
あった若狭町の賑わいがうかがえま
す。その若狭町が「若狭国」と関係
があったとは思われませんが、とも
に海に開かれた土地であれば、海か
ら多くの富を得たことでしょう。そ
れゆえに、海に向こうにある理想郷
としての「常世」(沖繩ではニライ
・カナイ)と繋がっているのだとい
う幻想が生まれ、それが「若狭」と
いう地名に込められたもう一つの意
味であったのかもしれない。

(明治大学経営学部
兼任講師 堂野前彰子)

文芸欄

川柳

裏山につくつく法師秋つれて

酒谷 文子(日向)

どちらが先か猿と戦う柿の味

片板 慶子(郷市)

孫達と宇宙に行った夢を見た

山路 義隆(太田)

探し物要らなくなって現れる

木野 千枝(河原市)

大正の人スマホも知らず携帯で

松井 とし子(郷市)

最後まで折れない杖をかくしてる

田邊 初穂(河原市)



■くらしのカレンダー■

平成28年11月

1 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談(はあとびあ)	17 (木)	9:30～保育園開放(あおなみ保育園) 10:00～1歳児教室(はあとびあ) 19:30～町民人権講座(なびあす)
2 (水)	10:15～さくらんぼひろば「みんなでもちつきべったんたん!」(子育て支援センター)	18 (金)	9:30～保育園開放(せせらぎ保育園) 10:00～ミニさくらんぼ(けやき台第1集会所)
3 (木)	文化の日 みはまナビフェス2016文化部門～6日(なびあす) 9:00～町政功労者表彰式(なびあす) 9:45～読書感想文コンクール表彰式(なびあす) 古紙 (耳地区:河原市・南市・栄区を除く)	19 (土)	
4 (金)		20 (日)	町民ソフトバレーボール大会(総合体育館) 8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場)
5 (土)		21 (月)	
6 (日)	8:00～ハートフル朝市(久々子水神公園広場)	22 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)
7 (月)		23 (水)	勤労感謝の日 美浜町青少年育成研修大会・美浜町PTA研修大会
8 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～司法書士法律相談(はあとびあ)	24 (木)	13:00～1歳6か月児健診(はあとびあ)
9 (水)	10:15～育児講座「冬場の感染予防について」(はあとびあ) 古紙 (北・南地区)	25 (金)	
10 (木)	古紙 (河原市・南市・栄区)	26 (土)	みはまナビフェス2016健康福祉部門～27日(はあとびあ、総合体育館)
11 (金)		27 (日)	8:00～ハートフル朝市感謝セール(久々子水神公園広場) 8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入(～12:00 エコクル美方)
12 (土)	みはまナビフェス2016産業部門～13日(町役場特設会場)	28 (月)	
13 (日)	8:30～ごみ(可燃・生・不燃・資源)休日受入(～12:00 エコクル美方)	29 (火)	13:00～心配ごと相談(はあとびあ)
14 (月)		30 (水)	
15 (火)	9:30～保育園開放(みずうみ保育園) 13:00～心配ごと相談(はあとびあ) 13:00～弁護士法律相談(はあとびあ) 13:30～「こころの相談室」※障がい者(児)相談(はあとびあ)	11月の納税 [納期限 11/30(水)]※納付は口座振替が便利です。 国民健康保険税(5期)	
16 (水)	10:00～ミニさくらんぼ(総合体育館) 古紙 (東地区)		

- イベント ● 健康診査・検診 ● 子ども行事 ● ごみ・資源回収
- 行事の予定は、10月17日現在のものです。一部変更になる場合がありますので事前にご確認ください。
- 網かけの日は、役場はお休みです。
- **古紙** は古紙回収日、後に続く()内は回収地区です。
- 休日の当番医に関するお問い合わせ先 町役場 ☎32-1111(代表) 美浜消防署 ☎32-1190



人口の動き

人口総数 前月比
9,905人(-12)
男 4,836人(-1)
女 5,069人(-11)
世帯数
3,729世帯(-4)
平成28年10月1日現在

▽表紙の写真
10月4日に行われたみずうみ保育園児によるさつまいも掘りの様子です。園児約40人は、小さなお友達と一緒に一生懸命掘っていました。さつまいも収穫の様子は23頁のまちウオッチングをご覧ください。

11月のみはまナビフェスでは、このさばいぐ丼だけでなく、町内の美味しい料理や生産物がたくさん販売されます。是非お越しいただき、食欲の秋を満喫していただければと思います。(一)

朝夕はすっかり肌寒くなり、寒暖差からか、周囲から咳をする声がちらほら聞かれるようになってきました。皆さんも体調には十分お気を付けてください。さて、食欲の秋というところで、町内では「食をからめたイベント」が多く開かれました。先日取材にお邪魔した、県内地域おこし協力隊の皆さんによる試食会では、県内特産品をふんだんに使った「さばいぐ丼」がお披露目となりました。(関連記事23ページ)鯖のハンバーグに梅ごはんと「つつししい」組み合わせですが、一口試食させていただいたところ、予想よりもさつまいもとしていて美味しいお味でした。2種類あるソースを食べ比べるのも楽しく、食材の味や食感を確かめながら食べられると感じました。

こんにちは
企画政策課です。